



泗水小だより



泗水小学校
学校だより No22
文責 芹川博文
10月13日(金)

学校教育目標「自ら考え なかまと高め合う 泗水小」

「こころ」のこと

～ 始業式で子どもたちに伝えたこと ～

キンモクセイの香りが秋の到来を感じさせます。学校も後期がスタートしました。以下、始業式で話した内容(一部)をお伝えします。

皆さんに、これからお話することは、「こころ」のことです。私はこの4月に泗水小学校にやってきました。それまで、皆さんのことは全く知りませんでした。先生方のことも知りませんでした。とてもドキドキしました。でも、皆さんと出会い、優しい気持ちで迎えてくれたおかげで、今、学校に来るのが毎日楽しみです。皆さんと挨拶を交わしたり話をしたりするのがとても嬉しいです。



でも、もし、そうじゃなかったら、私の話を真剣に聞いてくれなかったり、傷つける言葉が向けられたりしたら、とても残念で悲しいです。子どもでも、大人でも、だれでも、心をもっています。その心は、相手からの言葉や行動によって元気をもらったり、傷ついたりするので。

児童会の、3つの大切にしている言葉は、「安心、挑戦、真剣」です。どうやったら、私たち全員にとって、安心して来ることが



できる泗水小、思いっきり挑戦できる泗水小、思いを真剣に受け止め合える泗水小になるか、言葉と行動を大切にしていこう、そんな後期にしていきたいと思います。最後に、今月の歌「ともだちになるために」を歌います。意味を考えながら聞いてください。



※歌詞は、右です。
※歌っていると、聞きながら手話をしてくれる人が見えました。そしてその数がどんどん増えていきました。11月の人権集会の時、手話付きと一緒に歌えたらと思います。

チャレンジの秋に

～ 各学年代表者の作文発表から ～

約550名を前に、堂々と発表してくれました。勉強のこと、友達の思いを聴くこと、持久走大会に向けて、学級で取り組みたいこと等、発表者の真剣な思いに触れて、全校児童が自分の目標を考えたのではと思います。チャレンジの秋にしてほしいと願います。

また、校歌の伴奏もいつもきれいな音色で伴奏してくれます。伝統ある校歌の歌詞をかみしめて歌っていきます。

【前期を振り返って】※終業式発表

- 2年生 佐藤 新椰 さん
- 4年生 齊藤 楓 さん
- 6年生 三池 愛菜 さん

【校歌ピアノ伴奏】

- 6年生 城山 夏穂 さん

【前期の振り返りと後期に頑張ること】

※始業式発表

- 1年生 中山 葵心 さん
- 3年生 稲田 小夏 さん
- 5年生 立山 あおい さん

【校歌ピアノ伴奏】

- 6年生 田本 凜花 さん



「ともだちになるために」

ともだちになるために 人は出会うんだよ
どこのどんな人とも きっと分かりあえるさ
ともだちになるために 人は出会うんだよ
同じような優しさ 求めあっているのさ
※今まで出会ったたくさんの きみと きみと
きみと きみと きみと きみと きみと
これから出会うたくさんの
きみと きみと きみと きみと ともだち

ともだちになるために 人は出会うんだよ
一人さみしいことが 誰にでもあるから
ともだちになるために 人は出会うんだよ
誰かを傷つけても 幸せにはならない
※繰り返し